

名護市BPR推進支援業務委託に係るプロポーザルで質問のあった件について、次のとおり回答します。

No.	質問事項	質問内容	回答	質問日	回答日
1	プロポーザル実施要領 5ページ 「4 プロポーザルに関する手続」(7)④について	説明の際に新たに提案を加えたり別の資料を追加は不可、とのことですが、ご提出した提案資料の内容を変えない前提で、配置の変更(縦置き⇒横置き)や順番の変更(ページ番号は変えず、順番のみ)は問題ないでしょうか。	問題ございません。	2024. 11. 14	2024. 11. 15
2	プロポーザル実施要領 5ページ 「4 プロポーザルに関する手続」(7)⑤について	プロジェクター及びスクリーンについてはご準備いただけることですが、 ・プロジェクターの型式 ・プロジェクターと持参パソコンとの接続方法(接続端子) をお教えください。	プロジェクターの形式は以下のとおりです。 ・プロジェクターの形式 EPSON EB-W420 ・接続方法(接続端子) HDMI	2024. 11. 14	2024. 11. 15
3	プロポーザル実施要領 5ページ 「5 評価方法等」(2)について	評価検討は「名護市BPR推進支援業務委託プロポーザル選定委員会」にて行うとのことですが、こちらを構成されている委員の皆様的人数・職位をお教えください。	選定委員は5名となっております。職位については公開しておりません。	2024. 11. 14	2024. 11. 15
4	仕様書1ページ 「5. 業務内容」(2) 1項目目について	受託者は今後3年間のアクションプランを見直し策定する、とのことですが、「今後3年間」とは、 令和7年度～9年度 との理解でよろしいでしょうか。 現在のDX推進計画の対象期間が 令和5年度～令和7年度 となっていたため、念のためご確認させていただきました。 (令和7年度が重複しているため)	アクションプランの計画期間は令和8年度から令和10年度とします。 DX推進計画の計画期間については延長する方向で検討を進めております。	2024. 11. 14	2024. 11. 15
5	仕様書3ページ 「5. 業務内容」(4) 6項目目について	現在導入しているDX推進ツールを挙げていただいておりますが、受託者は業務を進める過程で「(ア) GovmatesPit (BPR支援ツール)」を使用する(中身を見る)ことが可能なのでしょうか。 もしくは、その中にある情報を拝見する手段が別で用意いただけるものなのでしょうか。	GovmatesPit (BPR支援ツール)を使用する場合は、受託者には本市よりアカウントを払い出す予定としております。 ※当該アカウントを使用いただくにはGovmatesPitの利用規約に沿ってお使いいただく必要がございます。	2024. 11. 14	2024. 11. 15
6	プロポーザル実施要領1ページ 「2 委託業務概要」(3) (4) について	本事業の履行期間、委託料は、いずれも「本年度中」となっておりますが、令和7年度以降のBPR支援業務については、本事業の受託事業者と別途契約を締結して推進していくご想定でしょうか。 それとも、令和7年度以降は改めて(必要に応じて)事業者選定を行った上で推進していくご想定でしょうか。 現時点で結構ですので、令和7年度以降の ・BPR推進の方法 ・事業者の選定方法 ・ご予算 の想定をお聞かせください。	今回募集している業務においてBPR推進方法等を固めていくこととしており、次年度以降は当該推進方法に沿ってBPRを実施して行きますが、実施形態(委託か否か)については現時点で確定しておりません。	2024. 11. 14	2024. 11. 15
7	仕様書3ページ 「5. 業務内容」(4) 6項目目について	現在導入しているDX推進ツールを挙げていただいておりますが、「(ア) GovmatesPit (BPR支援ツール)」の中に、名護市様の現在の業務フローは格納されているのでしょうか。 もしくは、いずれかのツール(方法)で明文化されているものはあるのでしょうか。	当市の主だった業務については格納しておりますが、業務によっては精度が不足している部分もあり、順次アップデートを進めていくこととしております。	2024. 11. 14	2024. 11. 15

No.	質問事項	質問内容	回答	質問日	回答日
8	調達仕様書「3 参加資格」について	当該案件における調達仕様書のうち、「3 参加資格」の以下①の記載について確認です。 弊社としては、②の実績を保有しているのですが、参加要件を充足するものとして、当該案件への入札は可能となりますでしょうか。 ※他公共団体様及び中央省庁様の調達案件において、「参加資格を満たさないしは、当該資格に準ずる」場合、入札が可能となるケースが見られるため、お伺いさせていただき次第です。 以上、お忙しいところ大変恐縮ではございますが、ご確認のほど、よろしくお願いいたします。 ① >3 参加資格 >(7) 過去3年以内（令和4年度から令和6年度）に地方公共団体においてBPR実 >施支援業務を元請（共同企業体の場合は代表者に限る。）として完了（完了見込 >み含む。）した実績があること。 ② ・当該案件に参画予定のメンバは、中央省庁（法務省、厚労省、国税庁）において、BPR案件を完了させた実績がある。 ・弊社として、過去3年以内に、世田谷区役所様、練馬区役所様のBPR案件を2次請（事業会社様の案件のPMコンサルとしての参画）として完了させている。	実施要項 3参加資格 (7) の記載にあります通り、「過去3年以内（令和4年度から令和6年度）に 地方公共団体 においてBPR 実施支援業務 を元請（共同企業体の場合は代表者に限る。として完了（完了見込み含む。）した実績があること。」が資格要件となります。ご質問にあります「参加資格を満たさないしは、当該資格に準ずる」場合は含みません。	2024. 11. 14	2024. 11. 15

No.	質問事項	質問内容	回答	質問日	回答日
9	名護市DX推進計画 第2章2(2) BPR推進体制と実施状況について	名護市DX推進計画（令和5年3月）の「第2章 名護市の DX 推進の方針 2. DX推進方針・体制 (2) 推進体制」において、庁内業務DX化の推進体制として、庁内業務横断でのBPR推進を行う体制をピラミッド構造で構築されていると拝見しました。この構造の各レイヤーごとの人員数と、実際にBPRを実行するにあたり、どのような成果が出ているか、また課題があればお教えいただけますでしょうか。	庁内業務DX化の推進体制の「BPR推進支援員」につきましては、庁内のDX・BPRのマインド醸成にバラつきがあるため、現在は配置せず、各部署からの個別相談にてBPRを進めているところです。そのような現状から、本市DX推進計画に記載した推進体制における成果は出ておりません。また先述のとおり庁内のマインド醸成が整っていないこと、それによって全庁的なBPR推進方針が定まっていないことが、現状の課題となっております。 なお、個別にBPRを実施している業務においては、市民利便性の向上、窓口対応職員数及び作業時間の削減に繋がっている業務もございます。	2024. 11. 15	2024. 11. 19
10	名護市DX推進計画 第3章2(2) 40業務の抽出について	名護市DX推進計画（令和5年3月）の「第3章 DX推進のための取組事項 2. 名護市特有課題に対する取組事項 (2) 全庁業務量調査の結果」において、40業務を抽出されていると承知しております。つきましては、選定された40業務の所掌課、業務名、および業務概要をお教えいただけますでしょうか。	DX推進計画策定時に整理した業務は以下のとおりとなります。 ①対象課：（教）総務課、消防署、生活支援課、保育・幼稚園課、子育て支援課 ②業務名は別紙を参照ください。 なお、当該整理を行う際には業務時間が特に多い部署、法令上正規職員による実施が義務付けられていない定型的な作業を含む業務であることに着目したことから、各業務の概要については整理していません。	2024. 11. 15	2024. 11. 19
11	名護市BPR推進支援業務委託業務仕様書 5(4) DX推進ツールについて	名護市BPR推進支援業務委託業務仕様書の「5. 業務内容 (4) BPRの実施」において、RPAソフト（RK-10DM）が導入されていると記載されていますが、AI-OCRなど仕様書に記載のないDX推進ツールの導入予定についてもお教えいただけますでしょうか。	導入しているツールは仕様書に記載したもののみとなります。また今後AI文字起こし及び生成AIの導入を予定しております。それ以外のツール導入は検討していません。	2024. 11. 15	2024. 11. 19

No.	質問事項	質問内容	回答	質問日	回答日
12	仕様書 5（3） 著作権について	「マニュアルの著作権は、将来に渡って無償により当市が改変、複製及び使用できるようにすること。」とありますが、弊社と共同著作権で大丈夫でしょうか？（元々弊社著作権のノウハウが含まれる可能性が高いため）	本市としては、今後著作権に係る如何なる名目の費用も支払う考えはありません。その上で、当該マニュアルは庁内での使用、職員への配布、運用に合わせた改変、研修資料としての一部使用等を考えておりますので、毎回許可を得ることなく、改変、複製、及び使用ができることを前提としております。	2024. 11. 15	2024. 11. 19
13	仕様書 5（3） DXツールについて	そのほかのツールはいかがでしょうか？ 例）電子申請、ノーコードツール、AI-OCR, 生成AIなどはいかがでしょうか？	導入しているツールは仕様書に記載したもののみとなります。また今後AI文字起こし及び生成AIの導入を予定しております。それ以外のツール導入は検討しておりません。	2024. 11. 15	2024. 11. 19